

## 食欲不振のお子さんの経過

小児

昨年夏の夏に初めて来られた1歳の女児です。感冒で受診されました。解熱し、咳、鼻汁が少し残る程度でしたので、話をして終わりました。その際に、お母さんから「食べない、体重が増えない」という訴えがありました。もともと食が細く、体重が7kgでした。元気もあり、大声も出て動きますが、食に関してはずっと変わらないと。令和3年の8月から、六君子湯(りっくんしとう)を開始しました。全量飲めなくて良いので、ほんの一口ずつ飲めたらいいねと指導しました。1ヶ月経過した頃、「食事は増えませんが、体重が増えてきました」と。美味しくないと吐く、というポリシーらしいです(頑固な性格かも)。体重は0.9kg増えました。そのまま六君子湯を続けました。初診から2ヶ月後再診。「自分でスプーンを使って食べる、ミートボール、ハンバーグが好きです」天気の良い日は外で遊んでいます、便秘なし。体重は0.5kg増加。3ヶ月後再診。「六君子湯は飲めています。外出先では食べるが、自宅では食べない、朝の食事が少ないです。」体重は横ばい。令和4年1月受診(初診から5ヶ月後)。「乾燥肌があります。体重は増えました。」体重は約2kg増加しました。ゆっくりペースですが、少しずつ食事は増え、おかずに興味が出てきました。彼女のペースで体重が増えれば良いかなと思っています。以前より活気が出て、外来でも元気に声が出ています。六君子湯を飲むと、胃の蠕動運動が良くなり、血流も増え、食欲増進ホルモンが出ます。飲みやすい漢方薬なので、このまま内服を継続します。



## 胃の動きが悪い

大人

漢方外来には、「だんだん胃が弱ってきました」、「胃がもたれて食べられません」という訴えがあります。たいていが、冷え症、痩せ型、胃腸虚弱の方です。おなかを触ると、べったんこです。心窩部に軽い圧痛があります。内科で胃カメラを受けましたが、明らかな異常はありません。食べて元気を出して、夏場を乗り越えていただきたい。こういう方には六君子湯(りっくんしとう)です。飲みやすい漢方薬です。胃が動いて、粘膜の血流が良くなり、もたれることなく、食欲も湧いてきます。1日2回、あるいは3回と飲んでもらいます。調子が良いと感じたら、夏の間は続けてもらいます。新薬の胃薬の併用は構いません。

## 胃食道逆流症 (GERD) と漢方薬

大人

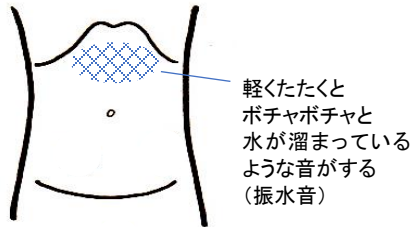
GERDは“ガード”と呼ばれています。一度胃の中に入った食物、胃液(強い酸性)が逆流して、食道の粘膜を刺激します。欧米に患者さんが多く、日本人には少ないと言われてきましたが、高齢化、食事の欧米化、診断の進歩などから日本人でも多く見つかるようになりました。胸やけ、ゲップで悩んでいる人はこれを考えましょう。内科的には、内視鏡で逆流に伴う食道の発赤、びらん(ただれ)を確認します。食べ過ぎ、飲み過ぎに注意しつつ、胃酸分泌抑制剤、粘膜保護剤など内服薬を使います。漢方薬では六君子湯(りっくんしとう)が消化管運動機能改善には有効となっています。あと、胸やけ、ゲップで困っている時は、冷え症、温かいものが好きな人は安中散(あんちゅうさん)、ガツリした暑がり、大食の人は半夏瀉心湯(はんげしゃしんとう)を試してください。私はGERDがありますが、半夏瀉心湯はよく効きます。



## 六君子湯

### キーワード

- ・冷え症
- ・食べるともたれる
- ・ゲップ、胸やけ、元気がない
- ・体重減少



### ①食道クリアランス改善

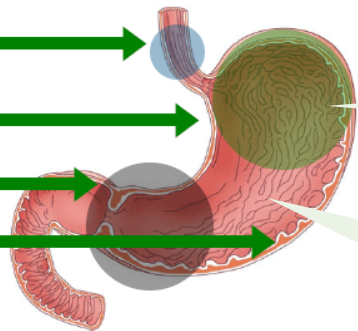
(逆流した胃酸を食道から胃内に押し戻す作用)

### ②胃貯留能改善

### ③胃排出能改善

### ④胃粘膜血流改善

### ⑤グレリン分泌促進(食欲亢進ホルモン)



食べ物がここにどまるようにする

胃の粘膜の血流を良くする食欲増進ホルモンが出る

## 胃腸の不具合、下痢

大人

31歳男性。JR運転士。7年前から胃腸の不具合、頭痛が治らない。朝は軟便、夕食後下痢。内科で機能的胃腸症と診断され西洋薬を試した。しかし、症状が変わらず、仕事に支障が出ている。手足が冷える、排便は毎日あるが軟便、水様便。頭痛、目が疲れる、食後胃がもたれる、疲れやすい。六君子湯を飲んで、1ヶ月経過した頃から胃腸の調子が良くなり、便性が改善、食後の胃もたれもなくなった、冷えも軽くなった。運転中にトイレのことを気にしなくてよくなったと喜ばれた。



## お知らせ

岐阜市の漢方外来 2月12日(土)、26日(土)

### 小児夜間急病センター当番日

2月19日(土) 9:30 - 22:30 (受付) 岐阜市民病院

休診日 2月9日(水) 都合により休診します